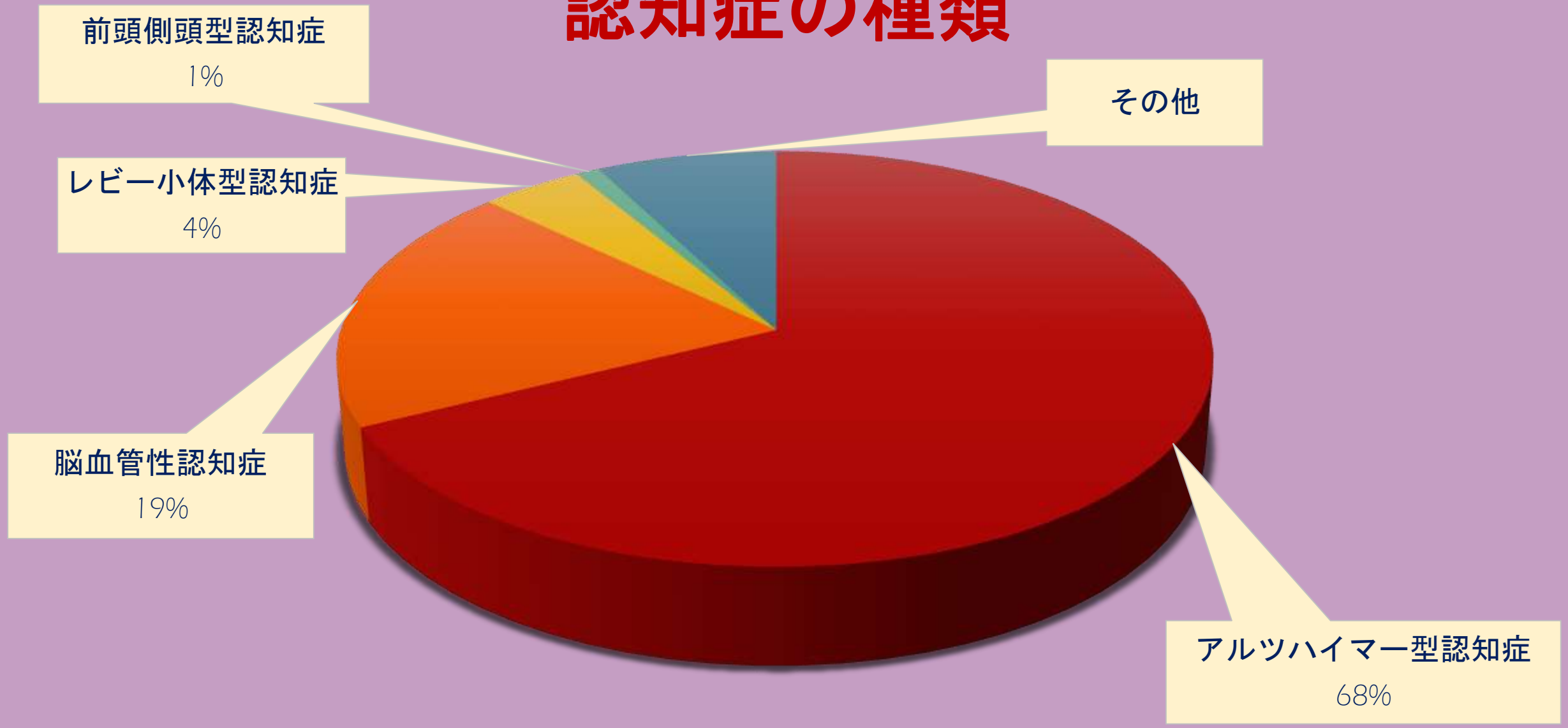
認知症の現状と今後の課題について

～認知症の人もそうでない人も共に生きる社会～

発表者　　西村冨士夫


純文学書下ろし特別作品
恍惚の人
有吉佐和子

認知症の種類



厚生労働省補助事業総合研究報告書　２０１１年度

~~周辺症状~~
(BPSD)

中核症状

- 記憶障害
- 見当識障害
- 実行機能障害
- 理解力・判断力障害
- 失語・失認識・失行

失禁
弄便

不安
抑うつ

徘徊

幻覚
錯覚

介護
拒否

帰宅
願望

暴力
暴言

異食

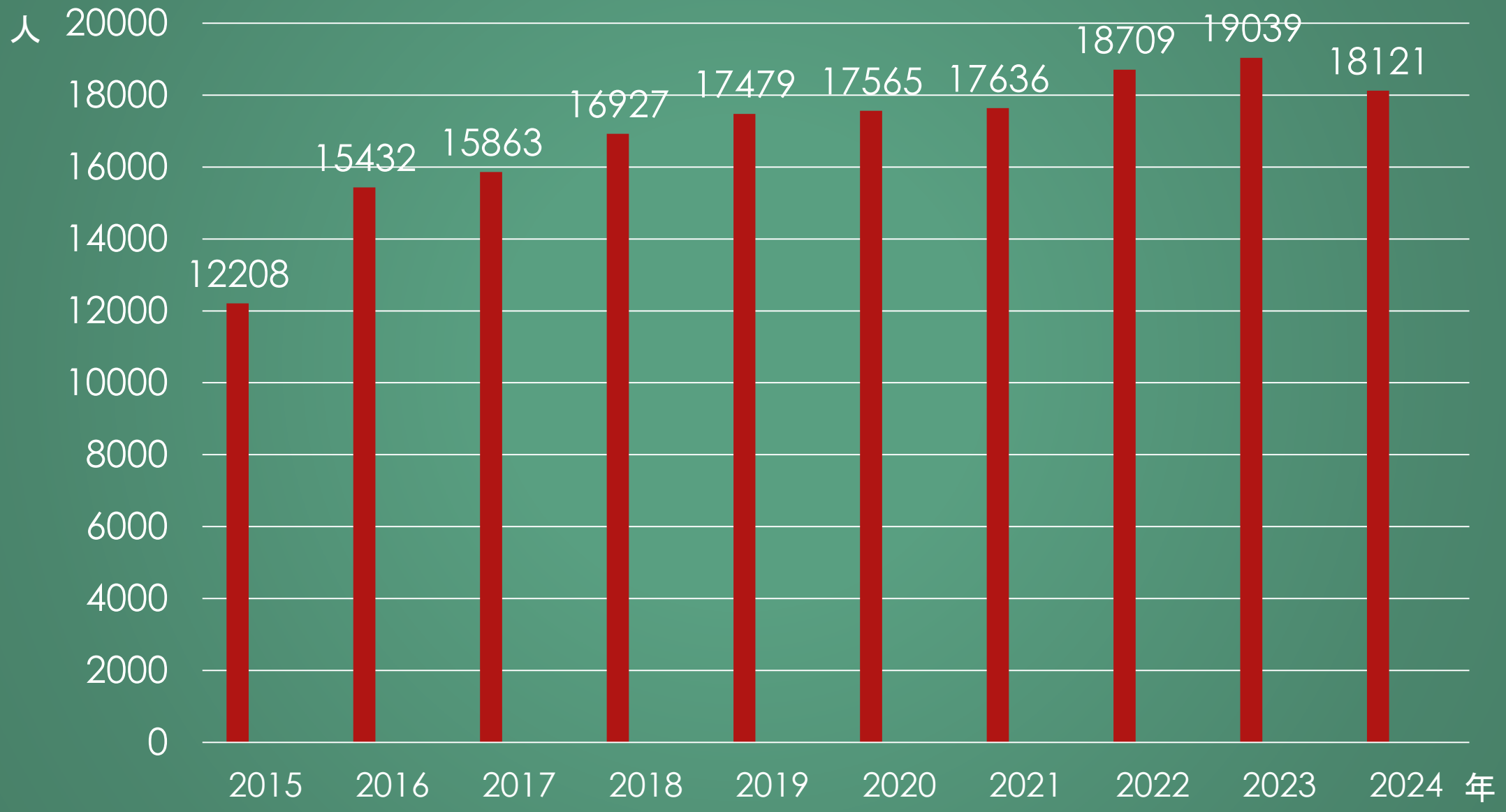
妄想

睡眠
障害

心理症状

行動症状

認知症に係る行方不明者数の推移



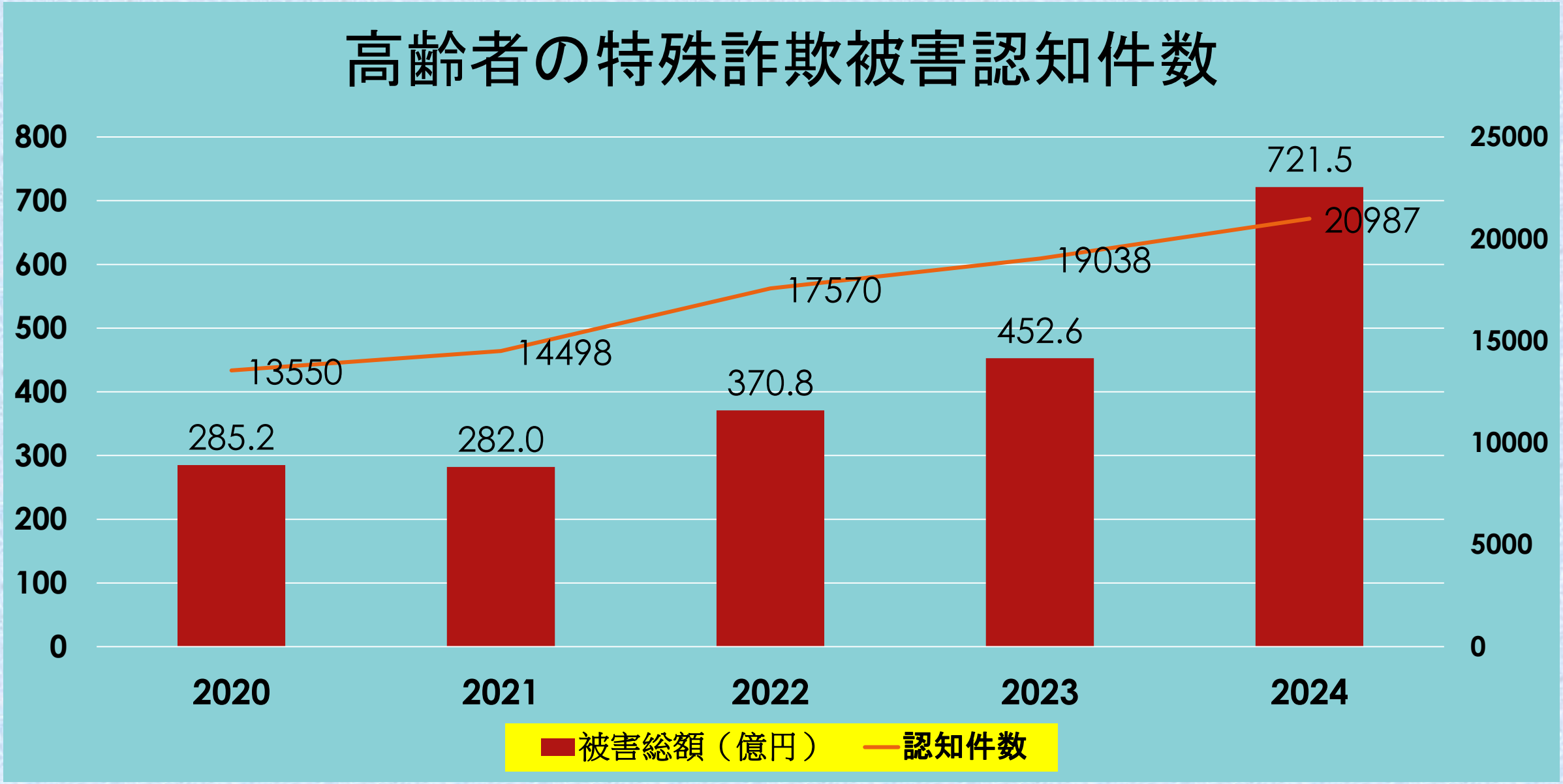
警察庁
生活安全部

う運転免許更新時の認知機能検査受験者数（2022〜2024年）

総受験者		認知症の恐れなし		認知症の恐れあり	
2022	1,614,455	1,549,269	96.00%	65,186	4.00%
2023	2,563,710	2,508,076	97.80%	55,634	2.20%
2024	2,653,291	2,593,100	97.70%	60,191	2.30%
合計	6,831,456	6,650,445	97.40%	181,011	2.60%

警察庁交通局運転免許課

高齢者の特殊詐欺被害認知件数



高齢社会白書（2025年版）

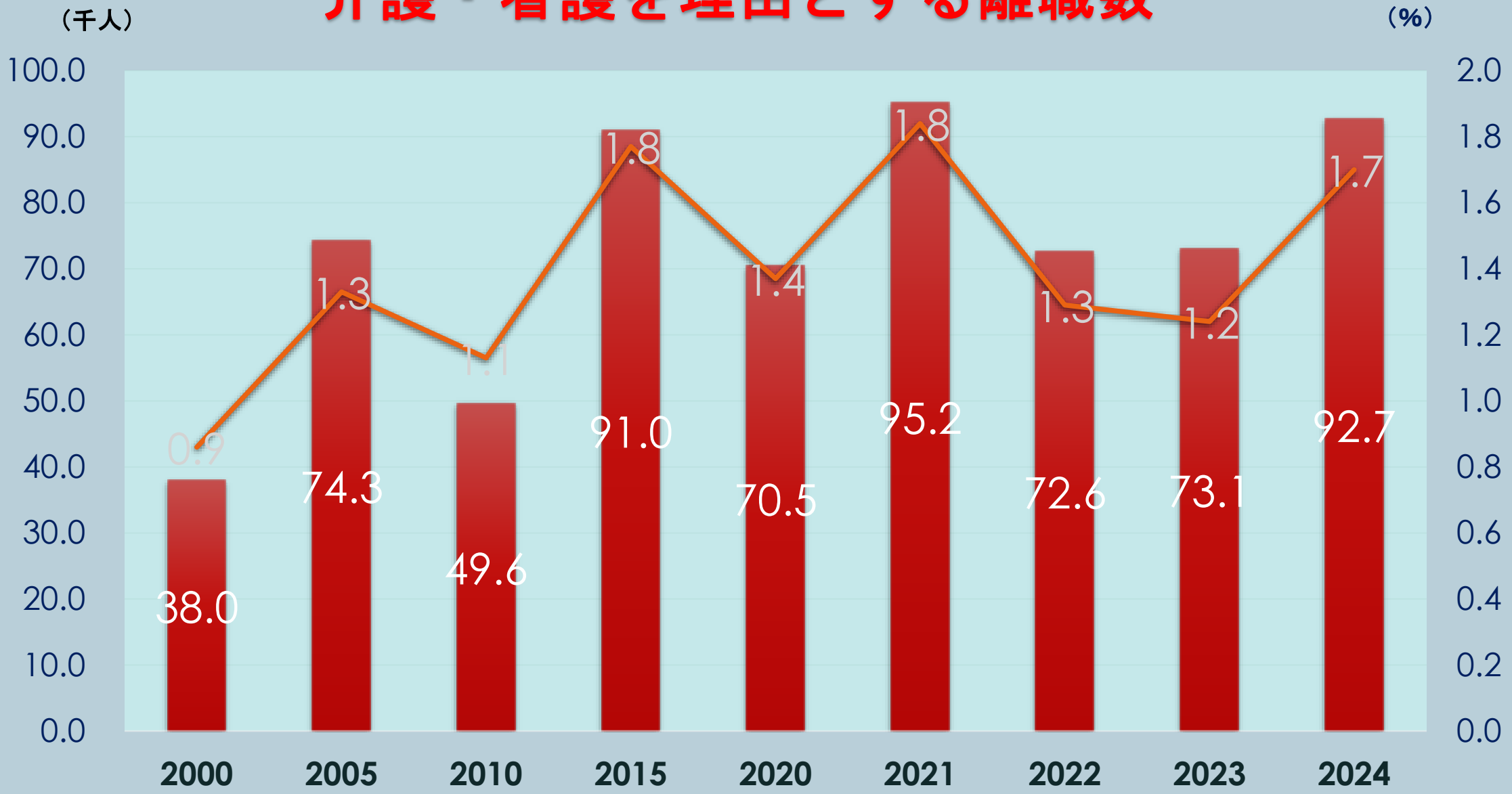
６５歳以上の者のいる家庭状況

	65歳以上の者のいる世帯	単独世帯	夫婦のみの世帯	その他
２０１９	２５，５８４	７，３６９	８，２７０	９，９４５
２０２２	２７，４７４	８，７３０	８，８２１	９，９２４
２０２３	２７，９５１	８，５５３	８，６３５	９，７６３
２０２４	２７，６０４	９，０３１	８，７８６	９,７８６

単位：千

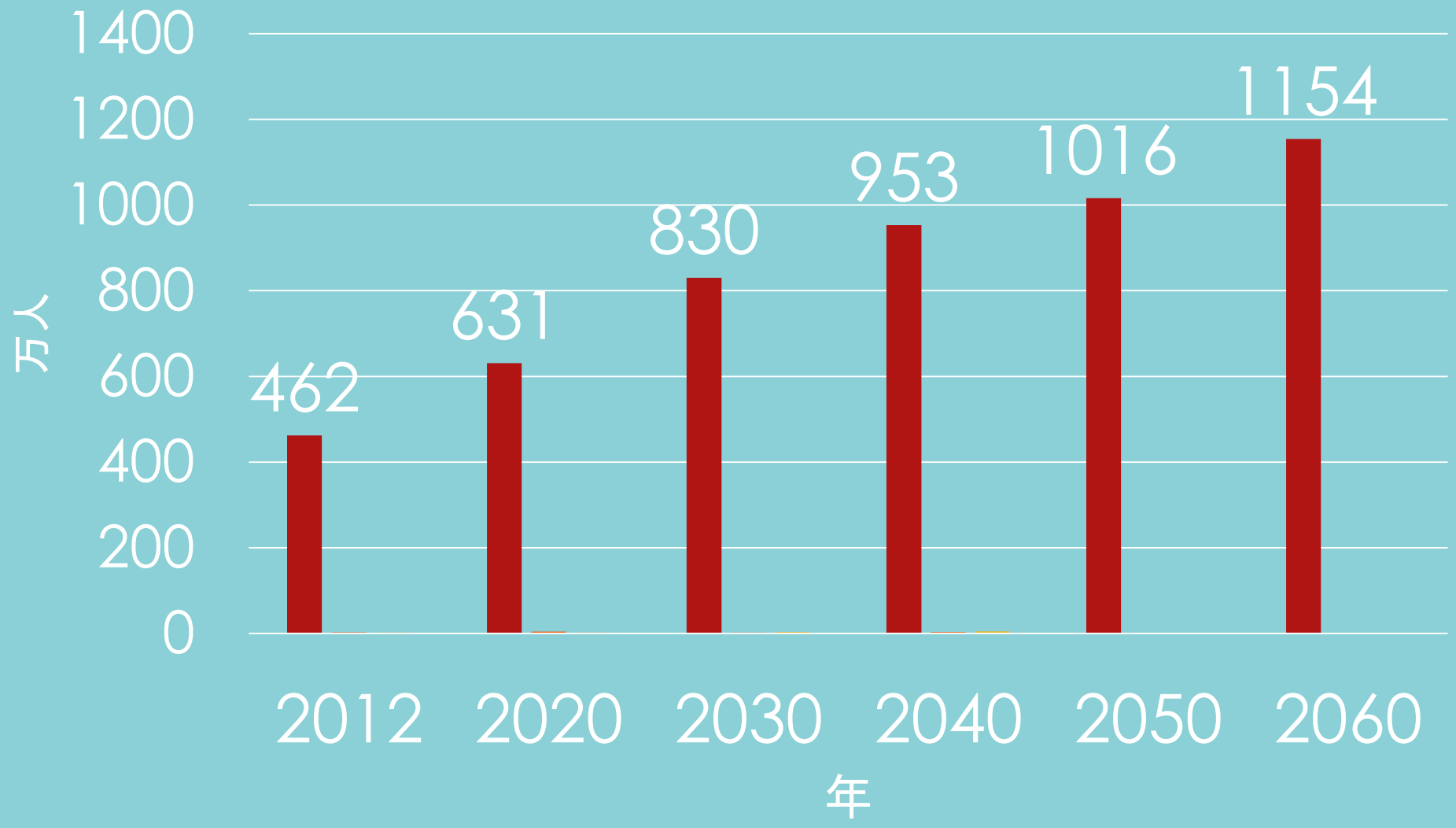
２０２４年６月６日現在、全国の世帯数は、５４８２万５千世帯となっている。
また、構成比では、単独世帯は、３２．７％となっている。

介護・看護を理由とする離職数



厚生労働省「雇用動向調査」２０２４年

認知症の人の数の推移



日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究　２０１５年

社会的課題と対応　初期の認知症施策

1963年　老人福祉法の制定（昭和38年法律第133号）

老人の心身の健康保持及び生活の安定を図ることを目的

平均寿命の延びで高齢化社会 → 痴呆性老人の介護

介護の社会化

2000年4月　介護保険制度開始

2003年「2015年の高齢者介護～高齢者の尊厳を支えるケアの確立について～」

「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」

（地域包括ケアシステム）

2004年　「痴呆症」 → 「認知症」

これまでの認知症患者への対応

認知症患者 → 精神科入院医療

居住先・支援が整えば
認知症で入院中の患者の６割が退院可能

2011年11月　早期退院に向けた目標値設定
認知症疾患医療センターの整備目標、退院支援、地域連帯、訪問医療、等々

認知症施策5か年計画（オレンジプラン）
（2013年度から2017年度までの計画）

「認知症ケアパス」の作成・「認知症初期集中支援チーム」の設置

社会的課題と対応　その後の認知症施策

認知症施策5か年計画（オレンジプラン）
（2013年度から2017年度までの計画）

2013年12月　於：イギリス　「Ｇ８認知症サミット」開催
Ｇ８各国、欧州委員会、ＷＨＯ、ＯＥＣＤの代表者
認知症対策に取り組むための協力事項の宣言・共同声明

2014年11月5日から7日　認知症サミット後継イベント開催
首相が認知症施策を加速し新たな戦略の策定を指示

認知症施策総合戦略（新オレンジプラン）
（2015年度から2025年度までの計画）

新オレンジプランの7つの柱

認知症高齢者等にやさしい地域づくりの推進

- Ⅰ 普及・啓発
- Ⅱ 医療・介護等
- Ⅲ 若年性認知症
- Ⅳ 介護者支援
- Ⅴ 認知症など高齢者にやさしい地域づくり
- Ⅵ 研究・開発

Ⅶ　認知症の人やご家族の視点の重視

社会的課題と対応　　現在の認知症施策

認知症施策総合戦略（新オレンジプラン）
（2015年度から2025年度までの計画）

2024年1月1日施行　「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」
（2013年度から2017年度までの計画）

2024年12月3日　「認知症施策推進基本計画」
（2025年度から2029年度まで）

認知症の人の意思の尊重、認知症の人・家族等の地域での安心な暮らし・新たな知見や技術の活用

「新しい認知症観」


超高齢社会と
認知症について
知る本
3
健康に年をとるために
超高齢社会と
認知症について
知る本
2
認知症って何?
Gakken
超高齢社会と
認知症について
知る本
1
超高齢社会って何?
長田乾
今から知っておきたいことが、
まるっとわかる!
Gakken

みんなで学ぼう認知症のこと

1. 超高齢化社会って何？
2. 認知症って何？
3. 家族が健康に年を取るためには！
4. 認知症とうっかり忘れはちがうの！

認知症の人とどう接すればいいの？

1

Q　食事を終えたおばあちゃんが「食べてない」と言ったら？

A　一緒にお茶を飲みながら、少し待つ

2

Q　一緒に住んでいるおじいちゃんが「家にかえる」と言ったら？

A　一緒に散歩して、家に帰る

3

Q　おばあちゃんが、さいふを盗まれたと言ったら？

A　見つけやすいところに置いて、本人に見つけさせる

4

Q　外で気になる老人をみつけたら？

A　近くの大人に知らせる（声を掛ける）

周辺症状（BPSD）

中核症状

- 記憶障害
- 見当識障害
- 実行機能障害
- 理解力・判断力障害
- 失語・失認識・失行

失禁
弄便

不安
抑うつ

徘徊

幻覚
錯覚

介護
拒否

帰宅
願望

暴力
暴言

異食

心理症状

行動症状

睡眠
障害

妄想

認知症は誰もが関わる可能性がある身近な病気です。

もし、あなたが認知症になったら、何処で、どのように暮らしたいでしょうか。

「子供叱るな来た道だもの、年寄笑うな行く道だもの」

論題；認知症の現状と今後の課題について

～認知症の人もそうでない人も共に生きる社会～

御清聴　ありがとうございました。

西村冨士夫